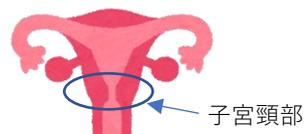


子宮頸がん と HPV ワクチン

子宮頸がんは近年、患者数・死亡者数とも若い世代で増加しています。子宮頸がんに罹患して妊娠ができなくなったり命を失ったりしている現状は、非常に深刻な問題です。

子宮頸がんとは

女性の子宮頸部にできるがんのことです。子宮は、胎児を育てる器官で、子宮頸部は、その入り口部分のことを言います。年間約1万人が罹患し、約2,800人が死亡しています。



原因は

子宮頸がんの95%以上は、ヒトパピローマウイルス（HPV）が原因であることがわかっています。HPVは性行為を介して感染し、数年～数十年かけて子宮頸がんを発症させます。

予防は



① HPV ワクチン接種(推奨)

小学校6年～高校1年相当の女子は、予防接種法に基づく定期接種として、公費により HPV ワクチンを接種することができます。現在、公費で受けられる HPV ワクチンは3種類（2価ワクチン（サーバリックス）、4価ワクチン（ガーダシル）、9価ワクチン（シルガード9））あります。一定の間隔をあけて、同じ種類のワクチンを合計2回または3回接種します。

★平成9年度生まれ～平成18年度生まれ（誕生日が1997年4月2日～2007年4月1日）の女性で、HPV ワクチンの定期接種をまだ受けていない方にもワクチン接種の機会があります。以下を確認してください。

厚生労働省 HP HPV ワクチンの接種を逃した方へ～キャッチアップ接種のご案内～

[HPV ワクチンの接種を逃した方へ～キャッチアップ接種のご案内～ | 厚生労働省 \(mhlw.go.jp\)](https://www.mhlw.go.jp)

② 子宮頸がん検診を定期的に受診する

20歳以上の女性は、2年に1回、子宮頸がん検診を受けることが推奨されています。一般的に、子宮頸部の細胞を採取して、細胞に何らかの異常がないか検査する「子宮頸部細胞診」を行います。検診を受けられる場所など詳細については、お住まいの市区町村にお問い合わせください。

公益社団法人 日本産科婦人科学会 HP 子宮頸がん

https://www.jsog.or.jp/modules/diseases/index.php?content_id=10

厚生労働省 HP HPV ワクチンに関する Q&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/hpv_qa.html

もっと日本を。もっと世界へ。



HORIKAWA UNIVERSITY

國學院大學